

会 議 録（1）

会議の名称	第5回桶川市道の駅整備事業者選定委員会
開催日時	令和4年8月29日（月） （開会）午後0時30分・（閉会）午後5時10分
開催場所	桶川市農業センター 大会議室
主宰者の氏名	
議長の氏名	
出席者氏名 （委員）	岡田委員、難波委員、北村委員、佐藤委員、相馬委員、 砂川委員、武田委員、水村委員、木住野委員 （※各号委員ごとに五十音順）
欠席者氏名 （委員）	竹中委員
説明員氏名	
事務局職員 職名及び氏名	【桶川市】 環境経済部 本庄副部長 道の駅整備課 大沢副課長兼係長、甘樂主任、小川主事 【国際航業株式会社】 牧野氏、信定氏、細矢氏
会 議 事 項	議 題
	議 事 （1）プレゼンテーション （2）審査 （3）選定結果及び審査講評の作成 その他 （1）選定結果及び審査講評の公表等について
	決定事項等
配布資料	配付資料：次第、資料1～資料2、 質問事項まとめ、採点表

会 議 録 (2)

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
〈開会〉	
1. あいさつ	
会 長	<p>それではこれより第 5 回道の駅整備事業者選定委員会を開催したいと思います。本日は昼下がりのお時間からお集まりいただきまして誠にありがとうございます。予定の通り、本日は事業者様の方からのプレゼンテーションをとり行いますので、是非、皆様方から貴重なご意見ご質問をお寄せいただければと思います。本日は長丁場になろうかと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いいたします。</p>
2. 進行の確認等	
会 長	<p>進行の確認等について事務局より説明をお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>それでは、「進行の確認等」をご説明します。</p> <p>「第 5 回委員会の進め方」ですが、傍聴の受付時間を開会 30 分前からと変更しまして、定員に達するまで、随時受付する形としました。</p> <p>次に「第 5 回委員会の時間構成」について、13 時に事業者が入室、準備をしまして、プレゼンテーションを開始します。プレゼンテーションや質疑応答の際の進行は会長にお願いできればと思います。</p> <p>事業者のプレゼンテーションは 20 分、質疑応答を 40 分で設定し、時間管理は事務局で行う予定です。</p> <p>具体的には、プレゼンテーション終了 5 分前、1 分前にそれぞれベルを 1 回、終了時にベルを 2 回鳴らします。また、質疑応答の開始から 40 分経過したらベルを 2 回鳴らします。</p> <p>その後、委員の皆様には 20 分で採点をしてもらいます。なお、プレゼンテーションにおける質疑応答や採点の時間は委員の皆様状況を確認しながら柔軟に対応する予定です。</p> <p>採点は、本日お配りしました「採点表」に記入をお願いします。すでに、採点が済んでいる方もいると思いますが、「採点表」に再度記入をお願いします。採点表は記入が終わった方から事務局へ提出をお願いします。</p> <p>その後、採点表集計結果の報告の前に、事務局へ提出いただいた採点表を委員の皆様へいったん返却します。また、併せて、委員の皆様採点結果をまとめた「採点集計表」を配布します。</p>

「採点集計表」については、委員の名前は実名ではなく、個人の名前が特定されないよう A 委員、B 委員の仮名の形でお渡しします。自分が A 委員、B 委員どれに該当するかについては「採点表」の右上の「採点者名」の右に大きな文字で委員の皆様それぞれに A から I までの委員名が記載されているかと思えます。こちらが、本日の委員の皆様の仮名で、「採点集計表」が配布されましたら、それぞれ自分の仮名の評価をご確認いただくようお願いいたします。こちらについては、採点集計結果の報告の際に改めてご説明します。

その後、委員の皆様は意見発表や集計結果を参考に、ご自身の採点表を今一度確認していただき、修正が必要であれば採点表を修正してもらいます。

委員の皆様の修正が終わりましたら、「採点表」は委員の皆様全員の分を事務局の方で回収させていただき、それ以後、採点表の返却はしない予定です。

その後、再度、採点表の集計を行い、集計結果を報告し、最優秀提案を決定、および講評用資料作成のために意見等を用紙に記入する時間を設けます。

そして、16 時 30 分より、講評資料の記載内容を整理する時間を新しく設けています。

こちらは、前回の第 4 回委員会で、「選定結果及び審査講評」の総評までは、第 5 回委員会でまとめ、速やかにホームページで公表すると決定しましたので、総評に記載する内容を整理するための時間です。たたき台は、会長と事務局で作成し、委員の皆様のご意見をうかがいながら作成したいと考えています。

次に「会場レイアウト」について、委員の皆様は馬蹄形に並んでいただき、正面の壁にプロジェクターで投影してプレゼンテーションを行う予定です。また、審査の時も、最終的に総評を皆さんで作成していくこととなりますので、この形で進めたいと考えています。

次に「審査」の講評資料の総評は、本日第 5 回委員会で記載内容を整理し、「選定結果及び審査講評」の総評までの部分は速やかにホームページで公表する予定です。それ以外の委員の皆様からの意見については、第 5 回委員会が終了してから 1 週間後まで広く意見を求め、いただいた意見は全てホームページで公表する予定です。

次に「桶川市道の駅整備事業者選定結果及び審査講評（案）」の目次について、「選定委員会」から「総評」までの部分は、本日の委員会終了後速やかに公表することから、「その他委員の意見」については、別添参照とし、後日公表します。

<p style="text-align: center;">事 務 局</p>	<p>次に要求水準への適合審査について、「予定価格と提案価格」で具体的な価格を記載しています。</p> <p>価格評価については、計算式に基づいて計算した結果、TTCグループの提案価格が最低提案価格となり、価格評価点は60点となったことを記載しています。</p> <p>最後に、本日配布しました「事前質問のまとめ」について、評価項目の「施設整備」に関する質問が多くありました。</p> <p>具体的な内容については、資料のとおりですが、大変多くの質問をいただきましたので、限られた時間の中で全てを質問するのは難しいと感じています。委員の皆様には、こちらの「事前質問のまとめ」やプレゼンテーションを聞いて疑問に感じたことなど自由に質問していただければと思います。</p> <p>次に、委員から要望いただいた事業者からの収支計算のグラフについて、説明します。</p> <p>「事業期間中の営業損益推移」について、SPCの15年間で全ての収入と支出の差し引きであり、R6年度およびR7年度の2か年については赤字、R8年度以降は黒字となり、R13年度からは大きく増加しているような提案となっています。</p> <p>次に「事業別収支推移」について、こちらもSPCの収支になりまして、R7年度までは少額ですが赤字となり、R8年度以降は黒字となる提案となっています。</p> <p>次に「独立採算事業の施設別収入推移」について、物販、飲食、自動販売機では、主に物販施設が収益を上げるという提案となっています。</p> <p>次に「物販施設、飲食、自動販売機の2年目の収入に対する支出内訳」について、物販施設は赤字となっており、飲食と自動販売機は2年目の時点で既に黒字となっています。</p> <p>次に「物販施設、飲食、自動販売機の5年目の収入に対する支出内訳」について、物販も収入が支出を上回り、全体として黒字になるという提案となっています。</p> <p>最後に「飲食施設の収入支出の推移」について、概ね横ばいとなっていますが、少しずつ収入が支出を上回る提案となっています。</p>
<p>会 長</p>	<p>進行の内容について、ご質問ありますでしょうか。</p>
	<p>(質問なし)</p>
<p>会 長</p>	<p>グラフを使った事業収支については、ご質問ありますでしょうか。</p>
	<p>(質問なし)</p>

会 長	<p>特にご質問等無いようですので、先に議事を進めていきたいと思ひます。</p> <p>事業者への質問方法および質問内容を確認したいと思ひます。</p> <p>まず、質問の仕方については、各委員の挙手制とし、手を挙げていただいた方を指名しますので、順次、事業者に質問していただきたいと思ひます。私自身は皆様の質問の状況を見ながら、頃合いを見て質問をさせていただきたいと思ひます。</p> <p>質問の内容については、集計結果や事前に考えてきていただいた質問等、自由に質問していただく形で進めていければと思ひます。</p> <p>このような方法でよろしいでしょうか。</p>
	(異議なし)
会 長	<p>事業者への質問時間は40分と限られていますが、第4回委員会の中では多少長くなってもよいと結論がでています。とはいえ、1時間、2時間オーバーするわけにはいきませんので、本日委員9名の出席で40分という質問時間を計算すると、1人あたり4分30秒という持ち時間になります。その中で、的確にご質問いただくという形になりますので、プライオリティをつけていただき、今日はこれを聞かないと帰れないというような重要事項を優先して質問していただきたいと思ひます。</p>
3. 議事	
(1) プレゼンテーション	
会 長	<p>それでは、TTCグループの入室・準備をしてよろしければお願いします。</p>
	(TTCグループ 入室・準備)
会 長	<p>それでは、まず初めにプレゼンテーションの要領について、ご説明いたします。既に事務局から話があったかと思ひますが、プレゼン時間は20分となります。質疑応答時間は40分の合計持ち時間60分の中で進めさせていただきます。</p> <p>プレゼン終了5分前と1分前に事務局からベルを1回鳴らされます。終了時刻となりましたらベルを2回鳴らしてプレゼン終了ということになります。</p> <p>その後、質疑応答に入り、40分経過しましたらベルが2回鳴りますけども、質疑応答の数によっては多少時間をオーバーすることもあるかと思ひますが、そのことについてはご了承くださいたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、TTCグループより、準備が整い次第始めていただきたいと思ひます。それではよろしくお願ひいたします。</p>
TTCグループ	(プレゼンテーション 21分3秒)
	(質疑応答 56分15秒)
会 長	<p>それではご質問をお受けしたいと思ひます。挙手にてご質問をしていただきたいと思ひます。どなたからでも構ひませんが、いかがでしょうか。</p>

A 委員	<p>全体的なイメージで市ではべに花と中山道を取り入れることを大事にしている、特に市役所もそのような趣で長屋となっています。まず1点目について、べに花まつりについてもやっと定着してきたところですが、べに花はどうしても山形というイメージがあります。ですので、このプレゼンテーションの中で決めていくことではないと思いますが、継続して議論していく必要があると思っています。それは例えば全国の道の駅の名前が出た際に桶川市の道の駅がぱっと思いつくような、ネーミングなどもそうですが、そういう点に対する考え方はいかがでしょうか。</p>
TTC グループ	<p>ご指摘の通りべに花は桶川市で大事にされていて、この計画を進めるにあたり我々も街を歩いてみましたが、やはり栽培量も減っていて、どこにあるのだろうと思いました。一方で、べに花まつりに伺ったところ、多くの人が集っている様子を見ることができました。本計画を進めるにあたっては、市から求められているところでもあるのですが、今後、名称やネーミング等は市民の方々と議論しながら作り上げていきたいと考えています。</p>
A 委員	<p>計画の中で、防災、生涯学習センター等について示されています。私はこれにあたっては、本田航空を活用できるのではないかと考えています。空の駅とはいいませんが、本道の駅で本田航空を活用するという観点での提案はいかがでしょうか。</p>
TTC グループ	<p>お話のように、本田航空を活用して展開していくことは必要と思っています。ただ、検討の段階ではまだ具体的に思い浮かんでいないところではあります。ですので、皆様と今後一緒になって考えていきたいと思っています。</p>
B 委員	<p>数値目標の根拠を確認させてください。交流人口33.4万人ということですが、市の人口7.5万人程度です。交流人口が市の人口の4~5倍となっていますが、根拠はどういったものでしょうか。</p> <p>また、総売り上げが4.7億円となっていますが、その考え方はどこからきているのでしょうか。この点が変わってくると、収支計画も変わってくると思うので、根拠を教えてください。</p>
TTC グループ	<p>交流人口については、施設利用者に基づくものですが、利用者数はTTCが運営する8カ所の道の駅、また別の類似施設の実績状況から導かせていただいています。私共が出店している地域は非常に人口が少ない地域が多いのですが、例えば人口8千人の地域で約5億円を売り上げているという場所もあり、つまり外部から来ていただく人口が多いので、市の人口自体はあまり影響がないのかなと考えています。とはいえ、もちろん市民に愛される施設となるよう計画していきます。桶川市道の駅の立地は素晴らしく、売り上げは正直なところ控えめの数字となっていますので、数値目標は自信をもって実現可能だと考えております。</p>

<p>C 委 員</p>	<p>まとめて4点程質問があります。</p> <p>1点目として、洪水ハザードマップを踏まえて電気設備を2階に設置するということでしたが、電気設備以外の浸水対策をどうしているのでしょうか。</p> <p>2点目に、道の駅において休憩と休息が違うということが問題となっています。具体的にはRVパークについてどのようにお考えでしょうか。</p> <p>3点目として、2030年代にはガソリン車が販売中止となることが決まっております。充電ステーションは1台分整備される提案ですが、充電に40分程度かかってしまい、次の人は充電を始めるのにさらに1時間待つといったことになってしまいます。充電ステーションは増やせないでしょうか。</p> <p>4点目に、市内循環バスが停まるようになるのですが、その利用計画について、どのようにお考えでしょうか。</p>
<p>TTC グループ</p>	<p>1点目の浸水対策はハザードマップに基づいて考えており、3日間の一時避難の要求ですので、電気系統が確保されれば色々なことが出来るということで、まずその対応としてRC造の建物の上にキュービクルを含めて設置することで、洪水対策ができるようにと考えました。他の水害に関しては、今後の協議ですけど、入口から水を入れないようにすることが重要です。今、私共が行っている前橋市の道の駅では、国交省との協議により後から1m高くするという対策をとりました。こういう経験も踏まえて、入口に関しては移動式なものでドアをシャットアウトする洪水対策も考えています。災害時に水や土が室内に入って復旧が遅れるということが施設の防災上の観点では大きな課題となるので、このような対応を考えているところです。</p> <p>2点目のRVパークについては、敷地等の問題もございます。桶川市の道の駅は郊外の道の駅と比べると都心部に近いので、利用主体は、RVパークとしての休息利用者ではなく、主にトラックドライバー等の一時利用である休憩者になると考えています。今後ご要望があれば検討したいと考えていますが、現在の計画には含まれておりません。</p> <p>3点目のEVについては、要求水準が1台以上ということで1台分設けるものとしていますが、これからEV車は増えていくことも想定されますので、その対応は市と協議しながら検討していきたいと思っています。</p> <p>4点目の市内循環バスについては、敷地内に停留所を設け、バスが敷地内に入出りできる計画にするとともに、バス利用者には障がい者もおられると思いますので、バス停付近にインターホンとスロープを設けることを考えています。</p>
<p>会 長</p>	<p>EVの充電施設については、将来性を見据えたフレキシブルな設計ができるようなしつらえを配慮してほしいという要望かと思えます。</p>

D 委 員	<p>3点お伺いしたいと思います。</p> <p>まず1点目として、様式4-4-5のなかで、15年目に点検費用を見込んでいないように見受けられますが、その他の様式の中で15年目調査や15年目の修繕という記載がありますので、この整合性について確認したいと思います。</p> <p>2点目として、15年間事業に携わった後、次の事業者さん等への引継ぎが必要になってくると思いますが、いつぐらいから書類を取りまとめ、いつぐらいから引継ぎ体制を作っていくのでしょうか。</p> <p>3点目として、地産地消や地元産品作ることにについて、色々提案していただき、またイベントスペースを設けることを提案に入れていただいています。これらの相乗効果について具体的にどのようなイメージとなるのかを教えてください。</p>
TTC グ ル ー プ	<p>まず1点目の修繕について、15年目の修繕について、文章と数字の整合とれてないところがある点は、私共の確認不足でした。申し訳ございません。</p> <p>2点目の引継ぎについて、引継ぎ期間が1年程度かかるだろうということから、14年目にしっかりと修繕して、15年目は修繕費をかけないという形で、事業をクローズしていきたいと思っています。</p> <p>3点目のイベントスペースは、何でも出来るイベントスペースをご提案しています。例えば地場産品のフリーマーケットや、キッチンカーを集めて調理する、或いは屋台を出すなど、市民参加の出来るイベントスペースを考えています。また、イベントスペースではありませんが、緑地や軒先のところでも地元の屋台や、私共からのフリーマーケット等、連続性をもったイベントを考えていますので、市から受託させていただければと考えています。</p>
E 委 員	<p>1点目として、上尾道路と市道に挟まれた敷地であり、周囲が通学路となっていることに関して質問です。提案書では、工事中の安全配慮として、通学時には通学路に該当する箇所を工事通行禁止とされています。登校時間帯はある程度短時間ですのでそれで構わないのですが、下校時間帯の安全性確保はどうするのでしょうか。例えば小学校1年生の春は、学校に児童がまだ慣れてないこともあって下校時間が早い時間から始まり、6年生の下校までかなり長い時間が下校時間帯となってしまいます。また同様に、開業後の通学路に関する警備の関係について、どのように考えているのでしょうか。</p> <p>2点目として、夜間は警備の対象となりますが、夜間は機械警備だけを想定しており、人の配置はないのでしょうか。仮に機械警備だけという場合、24時間駐車場が使えるということですので、様々な車両やバイクが出す騒音等に関する近所の苦情対応はどのように考えているのでしょうか。また、防犯上の観点から24時間照明が点いていると思いますが、対応はどのように考えているのでしょうか。</p>

<p>E 委員</p>	<p>3 点目として、地元の雇用については、どの程度考えているのでしょうか。</p> <p>4 点目として、監視カメラを設置されているとのことでしたが、データの保存期間はどの程度を考えているのでしょうか。</p> <p>5 点目として、イベントスペースの利用について、公共的な団体が用いる場合は減免の措置を考えているのでしょうか。</p>
<p>TTC グループ</p>	<p>1 点目の建設期間中の安全管理についてですが、特に側道は通学路としてよく使われています。工事中の朝は時間帯が決まるので問題ないと思いますが、ご指摘のように夕方は時間帯が広がってしまいます。通学時間帯に交差点には地元の方が立っていらしたのですが、地域の方と協議、ご協力を仰ぎながら安全管理に努めたいと考えています。また、工事中はガードマンがつき、特にコンクリートミキサーなどの大型車両の出入りがある際は、カレンダーをつくり地域の方に報告をするなど、安全な工事管理となることを目指したいと思います。</p> <p>2 点目の 24 時間駐車場を含めた警備体制、また騒音といった問題点については、ご理解のとおり現段階では機械警備であり、社員が 24 時間体制で在中していないという体制を考えております。ただし、出勤シフトがありますので、8 時～22 時は必ず人がおり、朝に関しては農産直売所の関係で実質朝 7 時～22 時には社員がいるということになります。このため 22 時～翌 7 時が無人となりますが、仮にこの時間帯で問題等がありましたら、連絡網等により警備会社も含め、道の駅の職員にも連絡が入り対応できる体制となります。しっかりとした体制を組みますので、他の道の駅では大きな問題は起こっていません。また、駐車場のように 24 時間利用できる場所と、閉鎖する商業施設部分はゾーニングを分けることで、商業施設側には基本的には立ち入れないようにしますので、余程の悪意のある方でなければ防犯上は問題ないと思っています。24 時間駐車場の防音についてですが、こちらは国道施設であって、閉鎖するのは難しい部分でありますので、地元警察、道の駅事業者、桶川市を含めた中で、どのような対応となるのかは、打ち合わせしながら考えていきたいと思っています。</p> <p>3 点目の地元の雇用につきましても、社員として TTC は当初 10 名くらいを運営立上げにあたり配属する予定です。2 年目位からは社員 5～6 名くらいにして、残りは市民の方を雇用していくという形をとっていきたく考えていますので、総計で市民の方を 50～80 人位採用していくことを想定して、市民の雇用を創出していきたく考えています。</p> <p>4 点目の監視カメラのデータ保存期間について、一般的なレコーダーでは HDD ですと 72 時間程度ですが、クラウド等は 1 か月程度保存できる方法もあります。どの程度必要となるかは皆様のご意見をいただきながら適切な機械を選んでいきたいと思っています。</p>

TTC グループ	<p>5 点目の利用の優遇等については、イベント等を実施する中で協力していきたいと思っています。例えば、絵画の展示等を行いたいといった市民からの申し出があれば、優遇とまでは言いませんが、道の駅のイベントとして行わせていただくということで利用料金をお預かりしない、ということも考えてまいります。市民のための施設であるということをお忘れずに、運営していきたいと考えています。また、社会貢献活動として、例えば職場体験といったものも受け入れながら、市民に愛される施設を作っていきたいと思っております。</p>
F 委 員	<p>1 点目として、観光協会ではキッチンカーやテントを張ってのイベント、あるいはマルシェなどをやっているのですが、何台程度キッチンカーおけるのか、何台程度テントを張れるのでしょうか。</p> <p>2 点目に、加工体験というのがあるのですが、どこを使って加工体験をされるのでしょうか。</p> <p>3 点目として、イベントをするうえで座る場所はどうしても必要になりますが、常設の椅子はどのくらいあるのでしょうか。</p> <p>4 点目として、自転車で来場される方が多いと思いますが、駐輪場は何台くらい置けるのでしょうか。</p> <p>5 点目に、べに花について色々ご紹介させて頂いていますが、実際にべに花について1年を通してどのように紹介していくことを考えているのでしょうか。特産品について具体的なところを想定しているようなら教えてください。特にべに花は栽培するのに時間を要します。先ほど1年前位から説明会を開いてということをお話されていましたが、その辺りの具体的な見込みがあれば教えてください。</p>
TTC グループ	<p>1 点目のキッチンカー等についてお答えします。南北の駐車場を繋ぐ道路は、土日等で定期的に歩行者天国として通行止めにして、そこにキッチンカーを配置できるかと考えています。この場合、イベントスペースや歩道と、道路との境にある柵を取り外しができるように計画しますので、道路部分と、イベントスペースやドックラン等は一体利用できるようになると考えています。この際、キッチンカーは10台以上置けるのではないかと考えています。また、テントについては、縁路が幅3.6mあって、ここを活用すれば敢えてテントを張る必要は無いと思いますのでご協力させて頂きたいと考えていますし、もちろんイベント広場にテントを張ることも可能です。</p> <p>3 点目のベンチの数については、広場に4～5台程度設ける予定で、これは災害時に使えるベンチにもなっているほか、階段部分を「座れる階段」と私共は名付けたのですが、観覧のための「座れる階段」を設けることを考えています。なお椅子は備品でもありますので、イベント毎に出して使うということも可能かと思っております。</p> <p>4 点目の自転車置場と二輪車置場は、要求水準で求められた台数は設ける予定となっておりますが、それ以上の計画とはなっていません。自転車は20台くらい、バイクは10台位置けるように考えています。余白になるスペースがあれば、台数を決めて確保するという形も考えられるかと思っております。</p>

TTC グループ	<p>5点目のべに花栽培についてですが、べに花は育てることが難しいとは伺っています。先だつてのべに花まつりで、べに花の組合があり、そこでべに花を育てていると聞いていますので、可能であれば組合の方と協力し、例えば毎年何本といった形でべに花をご提供いただくという関係を構築していきたいと考えています。あとは乾燥したべに花をいくつか散りばめる、或いはモニュメント的なものであるとか、全てをべに花で押していくのかというところもあるのですが、そういったところも含め、観光という観点を建築の中で貢献していきたいと考えています。加えて四季折々の花を花壇やプランターに植えていくので、季節にもよるのですがこれも活かしていければと思っています。</p>
会 長	<p>今のお話の延長なのですが、国道側に桜並木の部分は芝生帯になっています。その芝生帯の利用は何か想定されていますか。</p>
TTC グループ	<p>特に今のところ何かの想定はしていませんが、緑地帯としては考えています。また、桜の下は芝生ですので、花見の時期は花見につかえるかもしれません。</p>
会 長	<p>おそらく花見の時期は格好の花見の場所になるように感じるのですが。</p>
TTC グループ	<p>その場合は、道路部分は通行止めにするのが良いかもしれません。</p>
会 長	<p>そうすると交通計画と警備の関係も出てくると思ったので、できればその可能性も広げていただきたいと思います次第です。</p>
TTC グループ	<p>南北の駐車場は、その間の道路を閉鎖してもそれぞれ独立した出入口とすることができます。また、余談ですが国交省との協議が必要ではあるのですが、桜並木と考えた場合、国敷地にも桜を植えさせていただけるのであれば、道の駅から石川川まで連続した桜並木とすることができるのではないかと思います。</p>
会 長	<p>大変結構な提案かと思しますので、是非、我々としても国に対して要望したいと思います。</p>
G 委 員	<p>1点目として、収支計画の中で、9年後から業績が好転するということになっていますが、これの根拠は何でしょうか。</p> <p>2点目に、農産物について、乳製品とおっしゃっているようですが、私が確認した限りでは酪農業者にとっては厳しいような意見がありました。TTCで施設なり加工場なりを準備しなければ難しそうですが、川越で集荷しているので、川越から持ってきてという形なら無理のない形なのかもしれません。そのことについて、どのようにお考えでしょうか。また、農産物の生鮮品について、20%を販売委託手数料、市に納付金として5%を納めるということは、15%が御社に入るという理解でよろしいでしょうか。</p> <p>3点目に、農薬のチェックについてですが、「道の駅木更津」と「道の駅足柄・金太郎のふるさと」と「道の駅なんぶ」を3か所ほど拝見してきました。そこで農薬のチェックが見受けられませんでした。どのようになっているのでしょうか。</p>

<p>G 委 員</p>	<p>4点目に、最も心配なところではあるのですが、桶川市産の生鮮品というのはかなり限られていて、地物というのはかなり少ないのが現状ですので、その利用の割合が少なくなるのでしょうか。</p> <p>5点目に、道の駅木更津がかなり賑わっていたのですが、ここでは飲食施設が満員、40分や50分待ちとなっていて、外で待っている人がいる。また、回転もしにくいということで、客単価も高いのだと思うのですが、その辺りのリスクもどのようにお考えなのでしょうか。また、飲食施設の運営が、道の駅木更津は番号札を渡してということですが、道の駅なんぶは食べ物を順番に渡して席を自分で見つけるという形式でした。また、別のところに自由に飲食できるスペースがあったのですが、あまりそこは使われていないという状況でした。土日は恐らく混むのかもしれませんが、その時の回転率を上げるためにどのような工夫をされるのでしょうか。3か所の道の駅を拝見した中で、うまくいくのかなと思いました。</p> <p>6点目として、市内の方、市外の方、それぞれどの程度の販売割合を想定しているのでしょうか。3か所を見た感じでは市外の方が多いように感じました。市内の人に、どの程度の恩恵があるのか、例えば道の駅木更津であれば単価が1100円～1200円、道の駅なんぶも800円～900円というのもあって、市内の方が食べに行くのには少し高いかなというように感じました。市内の人が利用しやすいようにどういう工夫や配慮しているのでしょうか。</p> <p>7点目として、屋根がついているところもフリースペースとして、飲食施設に利用できるのか、どこまでが飲食可能な範囲か、衛生管理上少し見えないところがあって、どのように考えているのでしょうか。同様にドッグランがあるわけなのですが、飲食施設が近いと衛生管理上の問題もありそうに感じるのですが、その辺りについてどのようにお考えでしょうか。</p>
<p>TTC グループ</p>	<p>1点目の業績改善計画については、投資部分に関してリースで組みさせていただき予定となっていて、耐用年数に基づく減価償却期間が完了することに伴い、経営状況が非常に良くなるということになります。</p> <p>2点目の乳製品に関する質問ですが、施設内で製品を加工することは難しいと考えていますが、桶川産牛乳として製品化されているものもございます。そういったものを仕入れさせていただく。牛乳はスイーツと切っても切れない関係にありますので、桶川産牛乳を例えばプリンやケーキ、あるいはパンといった形で使っていき、桶川を代表する商品にしていければと考えているところです。</p>

TTC グループ

3点目の農産物のポジティブチェック、つまり農薬チェックについてですが、出荷するものについては全て出荷者様により帳面を付けていただくようにしています。無農薬或いは減農薬であることを出荷者様がPRしたいということなら、POPなどで差別化するという形になりますが、出荷者様からは常にリストでご提示いただき、年1回ご提出いただくということをルールとしていますので、商品として並んでいるものは全てチェック済みと考えていただいて特に問題ありません。これは全てのTTCグループの道の駅で実施していますし、他の自治体様からもそういった運用で問題ないとお話いただいていますので、ご安心いただければと思います。

4点目の地物が少ない恐れ、および周辺市や県内産も増えるのではないかということについては、納付金率等での設定の通り、桶川市様も想定されているものかと考えています。したがって、できるだけ桶川市のもものを使っていくことについて私共も努力しますが、店としてやる以上、商品が無ければお客様に来ていただけないので、少しでも多く地元産の物を増やしていきたいように努力していきたいと考えています。

5点目のレストランについてですが、道の駅木更津はフルサービスの席で注文、出る際に清算のレストランで、道の駅なんぶは食券を購入してセルフで配膳するというフードコートとなっています。このため、道の駅木更津は40~50席弱程度しかなく、また30~40分程度ご滞在いただくことになるので、どうしても待ち時間ができてしまいます。一方でフードコート形式、例えば道の駅なんぶであれば、沢山のテーブルをご用意させていただいておりますので、委員が見たときには余り使われていないような状況であったかもしれませんが、こちらの方法ですと館内のお好きなお客さまにお召し上がりくださいという形で対応しています。

これらそれぞれの業態については、若干異なるかと思いますが、桶川市道の駅でレストラン業態とするのかフードコート業態とするのか、いずれのサービス形態にするかについては、検討し、協議させていただきたいと考えています。

6点目の市内、市外の優先価格については、基本的に一律で考えています。食品の原価がどうしてもかかるということ、また市内産品を中心とし、また県内産品を優先的に使うことにより費用が掛かること、また市内の方、市外の方という判別も難しいことから、現在対応は考えておりません。一律の料金として、お皿の上で皆様にご満足いただける商品開発をしていきたいと考えています。

7点目のドッグラン関係の衛生管理についても、ルールを決めてしっかり考えていきたいと思っています。ただし、他の道の駅を見ても愛犬家の方のマナーは向上しており、特に衛生上の問題が生じるようなことは起こっていませんので、しっかりとした衛生管理を行いながら対応していきたいと考えています。

TTC グループ	<p>3点目の農薬チェックの補足なのですが、生産者によるチェックのほか、半期に1度、外部機関に農産物をランダムで選び調査を委託しています。これは開示する内容ではありませんが、生産者が出した内容と、外部機関でチェックした内容を答え合わせして、しっかり管理しているところです。</p> <p>また、6点目の地元生産品の割合ですが、こちらについては地元生産者に売れたものを常に開示しています。私共としても地元の産品を売りたいと思いますが、どうしても足りないというものは出てきます。このため、地元外から入荷しているもの、売れたものについて全て生産者様に、例えば去年玉ねぎをこれだけ北海道から仕入れましたという情報を開示して、空いている農地があれば今年は玉ねぎを作ってはどうかと、提案し、考えていただけるようにする等、毎年少しずつでも地元産が増えるように取り組ませていただいています。</p>
G 委 員	<p>6点目の質問の主旨は、市内の方、市外の方、平日・土日で各々の程度の割合で施設を利用することを想定しているのでしょうかという点になります。</p> <p>3点目の農薬チェックについてですが、小規模農家でやることの負担を求めても、小規模農家はその負担に耐えられない恐れがあるのではないかと思います。また、農薬チェックをしている、安心なものですよというのは表に出していった方がよいし、それを活かさないのは勿体ないように感じるのですが、そういった対応はできないのでしょうか。</p> <p>5点目のレストランの運営形態はまだ決まっていないということでしょうか。</p>
TTC グループ	<p>6点目の市内と市外の比率は、市民の来場を中心に考えていますので、平日6割位は市民の方にお越しいただくことを考えています。週末については、県外や東京の方から来ていただきたいと思っていますので、7~8割が市外の方になるかと考えています。</p> <p>3点目の農薬チェックの小規模農家での負担への懸念については、当社がお付き合いしている2500件の小規模農家様、それこそ庭先でやられているような方にもしっかりご対応していただいていますので、TTCからご案内しながら農家の方々にも対応していただけるようにやっていきたいと思っています。なお、安心安全なものとして農薬チェックは当然のことと考えて、これまで事業をしてきましたので、敢えてPRはしてこなかったところですが、今回ご指摘いただいたところですので、検討してまいりたいと思います。</p> <p>5点目のレストランの運営形態は予め想定はして設計していて、レストラン、フードコート、何れにも対応できるようにはなっています。最終的には市と協議して決めるということになります。</p>
G 委 員	<p>例えばお弁当を持ってきて自由に食べることができるフリースペースはあるのでしょうか。</p>
TTC グループ	<p>あります。</p>

G 委 員	販売のなかで、ドレッシングのような瓶詰製品等が一定の売上げを占めていて、それによって経営は安定するように思えますが、そういった加工品の割合を増やしすぎると、桶川らしさがどの程度でくるのかなというのも疑問に感じたところです。例えば、道の駅木更津では農産物施設の通路が狭く他は広いように感じたのですが、この点についてはどのようにお考えでしょうか。
TTC グループ	他社の設計によるものなのでなかなかお答えし辛いところがありますが、配慮はさせていただきたいと思います。
D 委 員	イベント時に道路部分を通行止めにするというお話があり、とても面白く魅力的な計画の提案であると思いましたが、一方でこの際に北側の駐車場が満車になると、一旦施設を出てもらう必要があるということになるのでしょうか。
TTC グループ	ご指摘の通り、一旦外にでていただいて、国道側に回っていただく必要があります。イベントの際は、駐車場が一杯になる可能性があるとは思いますが。城山公園等周辺などとの協力、臨時駐車場を設ける等、必要な対応があるだろうとは考えています。
D 委 員	北側の道路は狭いので、駐車場が満車であるとか、誘導していただくとか、何らかの情報発信をしていただくことは、今お話のあった臨時駐車場も含めて、考えていただけるということと理解しました。 あと1点、施設に関してお伺いしたいのですが、産直施設とレストランの間に小さなトイレがあって、普通であればそこでトイレの需要は充足されると思います。ただ、週末になると北側に重心が移って行って、例えばドッグランやイベントスペースに人が集まるので、手洗いのスペースが、現状小さなトイレだけという形になるのでしょうか。
TTC グループ	国のトイレおよびトイレ側の休憩施設の中に赤ちゃんの駅もあるので、案内を十分にしてお対応していきたいと思っています。また、プランは固まっていないので、可能な範囲で対応していきたいと考えています。
D 委 員	今の質問の主旨は、トイレについてではなく、手洗いをする場所の有無についてとなります。例えばドッグランで遊んで、そのまま飲食店に行って、手洗いをする場所が無いとなって、トイレの洗面所を使うとなってしまわないかということになります。
TTC グループ	ドッグランについては、小・中と大型犬の2つのエリアに分かれていて、入口部分にユニバーサル水栓を設けていて、人間の手洗いもできるようになっています。また、イベントスペースにも水栓は設ける想定はしています。
会 長	パースを見ると「べに花みやり」から夕景が見えるシーンはいいなと思ったのですが、その検証です。エレベーター棟が視線を分断して、現実では見えなくなるところがあるのではないかと思います。その根拠として、テラスの外側からモンタージュを作られていますよね。
TTC グループ	見えるところも見えないところも出てくるかとは思いますが。

会 長	<p>パースはテラスの柵の外、人の立ち入れないところにカメラを置いており、架空の位置から表現となっていないでしょうか。柵の内側から見ると、エレベーター棟が正面に出てきてしまう、つまり景観計画が破綻しているのではないのでしょうか。ですので、計画段階で対応できるのであればエレベーター棟はもっとセットバックしてもらった方がよろしいのではないのでしょうか。</p>
TTC グループ	<p>こちらの表現はテラス全体を映すように作成しているため、見えるところと見えないところは出てくると思います。見えないところはないと思いますし、ガラス張りの透明なエレベーターもできます。</p>
会 長	<p>小手先で行ってもしょうがないので、現時点で下げてしまった方がいいと思います。実際に太陽の方向はこちらで合っているのでしょうか。現地の状況がわからないので。実際にこのように見えるのであれば、素晴らしいビューポイントになると思います。</p>
TTC グループ	<p>現実には明確にはわかりませんが、実際現地に行ってみた感じではいい感じに見えましたので、現実でも良い景観になるのではないかと考えています。</p>
会 長	<p>見知らぬ土地に踏み入れた人の生理的欲求は、まず高いところに登ることにあります。そこで、ああこういう街なのだと、桶川を知る最初のポイントはそういうところだと思っているので、もう少し欲をだしてお願いできるとするならば、建設費の問題もあるかとは思いますが、是非ご検討いただきたいのが、2階のテラスをもう少し拡張できないでしょうか。そうすると、城山公園からこの施設の賑わいが確認できることになります。そうすることで道の駅の賑わいの創出に繋がるのではないかと。私はこのスポットが一番の見どころなのではないかと思っています。ですので、中途半端と言ったら語弊がありますが、もっと大胆にテラスを開放していただいた方がコロナ対策にもなると思います。また、壁で囲われたところで飲食するよりも開放的な場所で飲食すれば、要求水準書にも書かれているような、ポストウィズコロナ・ポストコロナの配慮にもなるのではないかと思うので、ここはかなり重要なポイントになると思いますので、是非ご検討いただければと思います。</p>
TTC グループ	<p>検討していきたいと思っています。</p>
会 長	<p>だいぶ議論も尽くしたと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
	<p>(意見なし)</p>
会 長	<p>これにて TTC グループ様との質疑応答時間を終了したいと思います。本日は大変ありがとうございました。</p>
	<p>(TTC グループ 片付け・退室)</p>
<p>(2) 審査</p>	
	<p>(採点)</p>
	<p>(採点表の集計)</p>
会 長	<p>それでは、事務局で準備が整い次第、集計表の説明をお願いします。</p>

<p>事務局</p>	<p>「採点集計表」について、A から J 委員をそれぞれの委員に割り振りをしました。各自がどのアルファベットの委員かを確認しながら採点集計表をご覧ください。</p> <p>次に、「採点集計表」の見方ですが、項目ごとに各委員の点数および平均点を記載しています。その平均点の右側に「平均点÷配点」と記載してあるところが、配点に対する平均点の割合となります。こちらは、配点に対してどのくらい評価が優れているかということになります。この採点集計表では、「事業全体」の「統一的な考え」の配点が 15 点のため、「平均点÷配点」の割合は 69.47% となっており、事業全体の中では評価が特に優れているということになります。それに対し、「統括管理」の「安定性」および「危機管理」の「平均点÷配点」の割合は 63% と低くなっており、「事業全体」の中では評価が優れているとは言えないということになります。</p> <p>それを踏まえまして、大項目ごとに、高い割合の項目、低い割合の項目につきまして、簡単にご報告いたします。</p> <p>「施設整備」では「景観への配慮」が 72.20% と高く、「安全の確保」が 58.30% と低い割合でした。</p> <p>続いて、「維持管理」では「長期利用への考え」が 63.80% と高く、「維持管理計画」が 50.00% と低い割合でした。</p> <p>続いて、「開業準備」では「PR 計画」が 69.40% と高く、「取組み体制」が 63.90% と低い割合でした。</p> <p>続いて、「運営」では「地域貢献」が 66.60% と高く、「業務計画」が 61.10% と低い割合でした。</p> <p>続いて、「提案事項」では「桶川の魅力の発信」および「にぎわいの創出」が 66.67% と高く、「自主事業」が 58.33% と低い割合でした。</p> <p>最後に「価格評価」について、定量的な審査となりますので、計算式より 60 点となります。</p> <p>以上、技術評価点 152.90 点、価格評価点 60 点となりまして、合計は 212.90 点でした。</p>
<p>会長</p>	<p>では、第 4 回委員会で決定している通り、お一人ずつ感想あるいは特に高く評価した点、特に低く評価した点等を発していただきたいと思います。D 委員からお願いします。</p>

D 委員	<p>感想としては、飲食事業や、飲食についての商品開発について力点を置いていると感じました。また全体として、イベントスペースの指定管理者として、こう使っていききたいという具体性について若干弱いと感じました。自身にとって自信のある飲食等のサービスと、イベントスペースを使っての相乗効果に関しては、もう少し頑張ってもらいたいと感じました。</p> <p>イベント時に構内道路を閉鎖した際の課題に対して、具体的な対策について考えていなかったところは減点しました。</p> <p>維持管理での数値のうち、どれが正しいのかということが分からなかったため、しっかりと執行され、15年後に確実に引き継がれ、市に返却されるように、事務局で確認してもらいたいと思います。また引継ぎの期間をどのように設けるのかはとても大切なことであり、次の事業に引き継ぐにあたって、集客の情報や、維持管理の修繕履歴がどうなっているかということが明確でないと、次の事業者を探すにも探せないということになりかねないと思います。先ほど事業終了の1年くらい前からとお話しましたが、出来ればもっと早い段階から提示いただける形にしてもらうことが大切であると思いました。</p>
C 委員	<p>私は川田谷地区とは市の反対側の地域に住んでいる者です。そして、50円、100円安い、或いは地元の農産物をとんでも近所のスーパーでも買うことができますし、ここまで来るかという魅力が少し欠けているかなと感じたところです。すぐそばに圏央道がありますが、単に高速道路に乗る際にトイレを使うといった場所となってしまうのではなく、例えば埼玉県には海がありませんので、海産物など魅力のあるものを売りとして地元にもアピールできる、発信できる施設になってもらえればと感じました。</p>
F 委員	<p>提案書を読むだけでは分からないところもあり、プレゼンをやってもらった中で分かってきたこともありましたが、やはり、まだ十分に見えていないところ、具体性に欠けていたと思うところも色々あったと感じました。今回のプレゼンを参考に、市で欠けているところを補えるように考えていってほしいと感じました。</p>
B 委員	<p>職務上道の駅に良く行くのですが、関東県内では約4割位の道の駅には伺っています。そういった経験から、本日のプレゼンテーションで厳しいなと感じたことは、本施設を目的地とした道の駅になる点をプレゼンテーションの中で感じなかったことです。圏央道を通行する中で「トイレ休憩しようかな」程度になってしまうところが危惧されることです。</p> <p>また、具体的な内容についてはこの先設計を進めるなかで煮詰めていくと思うのですが、今日のお話で様々な対応を行うといった場合に、金額面の負担が大きくなる可能性がある提案になっていることが気になった点となります。</p>
H 委員	<p>私はこれまで、道の駅ではなく農産物直売所で十分でないかということで提案してきたところです。最終的に1者しかヒアリングまで残っていませんでしたので、整備や運営にあたって、もう少し道の駅整備課が課題や問題点に対する助言をする、意見交換をするといった具合に関わり合いを強めながら進めていってほしいと思うところです。</p>

E 委員	<p>プレゼンテーションで伺った範囲では、別の委員からもお話もありましたが、トイレ休憩か、高速道路に乗る前の一息つく場所程度の利用しか考えられないのではないかと感じたところです。私は地元の者ですが、正直なところ、私自身に地域の特色を活かした新たな製品についての具体的なアイデアがあるわけではありません。TTCは8か所の道の駅を運営しています。輸送コストに課題があるかもしれませんが、それらの施設との製品のやり取りを通じて、例えば他の地域の産品を桶川市道の駅で購入できる〇〇展を実施する、同様に他の地域の道の駅で桶川の乳製品を売り出すということを進めていく提案をして頂ければという思いを抱いたところです。</p>
A 委員	<p>TTCは8カ所の道の駅を運営していると伺いました。今のところ桶川市道の駅に愛情持って取組んで貰っていますが、今後9カ所所目、10カ所目とTTCが新たな道の駅に取り組む中で、そちらに目が移って行ってしまうのではないかとということが気になりました。つまり最後に大切になってくるのは、桶川力なのだと思います。私は市議会議員ですので、議員として、今後の道の駅のあり様を、市に問い正していくのが私の役目となります。施設が完成して、ある程度安定すると、TTCも他の新たな施設への取組に目が移ってしまいますので、私は市役所に常に確認し、正していくことが大事であると思っています。市役所には、何かが出来上がれば、事業者に管理を引き継いでしまえばそれで終わりという感覚があるのは否めないと思います。したがって、出来上がった後にも市役所に、継続して道の駅を強化し、育てていくことが自らの役目だと考えて頂くのがとても大切だと考えています。そういった意味では、例えば「道の駅桶川を応援する市民の会」といった仕掛けを作っていくことが必要ではないかと思うところです。地元人間がどれだけ汗をかけるかが、この道の駅の成功だと私は思います。他人任せにせず、私自身も含めて、皆がどれだけ汗をかけるかが、道の駅にとって必要なことなのだと思います。</p>
G 委員	<p>私は農業について特に関心があり、農産物を桶川の中からどれだけ出せるかということは何年も前から質問してきたと思います。その後も全然取組みが出来ていない中で、TTCの提案だとよそから仕入れてきます。これをあなたのところでも作りませんかという誘惑では、難しいと思います。TTC自ら農家や農地の開拓を真剣に取り組まないと、農産物が出ないのではないかと思ったところです。ブランド等埼玉県でもたくさんありますが、桶川は劣っています。もう一つは柱となるようなメインとなるもの等、具体性のある提案が欲しかったところです。3か所の道の駅を見た感じでは、同じようになるのかなと感じているところです。</p> <p>酪農製品については、桶川市内産の牛乳についても時々出ていると話がありましたが、1本100円で売られており、これはたぶん赤字だと思います。こういった人気がない中で、どのように対応していくのか、具体性がある希望が持てるというところでは難しいと思います。こういった意見を常時反映できる具体的な仕組みが欲しいと感じたところでした。</p>

<p>会 長</p>	<p>皆様のお話を伺ったところ、商品コンテンツがそのまま集客に繋がるのかというところが、共通する「不安である」と感じました。私は外部の者ですので、TTCから具体的なコンテンツが幾つか出てきて、それが的を射ているかを地元の方に伺おうかと思っていたところでしたが、本日のプレゼンテーションの中でも、具体性のある提案が余り無かったところです。</p> <p>では「この先どうしていくのか」「どう集客に繋げていくのか」ということについては、A委員のお話に集約されますが、チームで、地域で育てていくしかないだろうと思います。今日で終わりなのではなく、今日をスタートとして、道の駅を維持継続できるよう、ひとりひとりの役割を全うしていくことであります。延べて申しますと、道の駅を核としたまちづくりにつなげていくことが大切なのではないかと改めて思った次第です。私も様々なまちづくりのお手伝いに携わっていますが、「みんな」でやりましょうと行って、成功したまちづくりは無いように思います。何故かといいますと、「みんな」だと主語が、主体が無いからです。「みんな」と言ってしまうと抽象的にもなってしまうので、「自分自身」が何を為せるのかということを考えていかなければならないと考えています。そして、私自身もそうですが、そういったことを考える、絆をもった人を桶川市で増やしていく、TTC以外にも啓発活動をする、シンポジウムを行う等、そういった関わり方をしていくことが重要であると思ったところです。</p>
<p>会 長</p>	<p>各委員の意見を踏まえたうえで、採点の修正が可能ですので、採点表を確認していただき、事務局に提出をお願いいたします。</p>
	<p>(採点表の修正)</p>
	<p>(採点表の再集計)</p>
<p>会 長</p>	<p>それでは、事務局より採点再集計表の説明をお願いします。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>それでは、先ほどと同様に、大項目ごとの高い割合の項目、低い割合の項目につきまして、報告します。</p> <p>「事業全体」は変わらず、「統一的な考えが」一番高く、「安定性」および「危機管理」が低い割合でした。</p> <p>続きまして、「施設整備」では先ほどと変わらず「景観への配慮」と新たに「工事管理計画」が同率で高い割合となり、低い割合は「国との一体性」「施工計画」「安全の確保」でした。</p> <p>続いて、「維持管理」は当初と変わらず「長期利用への考え」が高く、「維持管理計画」が低い割合、「開業準備」も当初と変わらず「PR計画」が高く、「取組み体制」が低い割合でした。</p>

事務局	<p>続いて、「運営」では「地域貢献」が高くなっていましたが、再集計により同率で「運営形態」が高くなり、低い割合は当初と変わらず「業務計画」でした。</p> <p>続いて「提案事項」で「にぎわいの創出」が高い割合となりました。当初は同率で「桶川の魅力の発信」がありましたが、採点表の修正により高い割合では無くなりました。低い割合については、新たに「加工品」と当初と変わらず「自主事業」の2つでした。</p> <p>以上より、技術評価点が150.10点となり、当初の152.90点から若干下がりました。</p> <p>合計点につきましては、価格評価点60点を足した210.10点でございました。300点満点ですので、約7割の点数になります。</p>
会長	<p>修正結果について説明していただきましたが、疑義等ありませんでしょうか。</p>
	<p>(疑義等なし)</p>
<p>(3) 選定結果及び審査講評の作成</p>	
会長	<p>それでは、総評の作成に移りますので、ご協力をお願いします。</p> <p>まず、総評については、事務局と会長の案をベースに作成しております。一度読み上げし、その後、段落ごとに議論して、完成していければと思います。</p> <p>『</p> <p>本事業に関する実施方針や要求水準書を含む募集要項等を公表し、2回にわたる直接対話や質問回答を実施した結果、2グループから二次審査書類を受け付けた。</p> <p>両グループの提案書とも、本事業の目的を十分に理解した提案であり、限られた時間の中で、研究と努力を重ねた経緯が十分に伝わってくる内容であったが、DUAT 桶川パートナーズグループの提案は、予定価格を超えていたため失格となり、技術評価や価格評価の対象となったのは、TTCグループのみとなった。</p> <p>最優秀提案として選定したTTCグループの提案に関する総評のうち、技術評価に関しては、次のとおりである。</p> <p>まず、事業全体に関しては、施設や運営等において、「桶川らしさ、桶川ならでは」が実現できるよう工夫されている点が高く評価された。</p> <p>一方で、昨今の社会情勢を踏まえた、十分な危機管理とその対応が行える計画の立案と対応実施の工夫が更に望まれる。また、事業の体制や収支計画について、より一層安定性のある事業実施や必要に応じた改善ができる取り組みとなることに関しても考慮いただきたい。</p>

次に施設整備業務に関しては、周辺景観に調和したデザインになるよう配慮がなされていることは高く評価されたが、交通安全や防犯、また緊急時を含めた安全の確保がなされるよう十分な配慮がなされること、さらには本施設のコンセプトに従い、本施設の利用者がより快適に利用できる施設計画となることについて、今後の対応が期待される。

維持管理業務に関しては、本施設が継続して長期利用可能となるよう十分に配慮されていることが高く評価されているが、国が整備する施設計画に対し、やや一体性の欠けた道の駅整備となっているように見受けられる点、また本施設の安全性、快適性を継続して担保し続けられるよう、十分に具体的な点検、修繕の計画が明らかとなることについては、今後の対応が望まれる。

開業準備業務に関しては、本道の駅が広く知れ渡り、多くの方に桶川市にお越しいただけるよう、十分なPR計画となっていることについて高く評価されるが、本道の駅がスムーズに開業できるよう、各施設の運営準備が十全に行われる体制が構築されることについては、今後の改善が期待される点である。

運営業務に関しては、本道の駅への再訪が十分に期待できる魅力的な運営形態となるよう計画されていること、また市内の利用者が必要とするものを取り揃え、もって地域に貢献できる施設となっている点が、高く評価される一方、道の駅の魅力を継続的に情報発信し、また道路利用者の利便性を確保できるよう十分に配慮された業務計画となること等について、今後の対応が望まれる点である。

提案事項に関しては、周辺地域と来訪者との交流や賑わいを通じ、地域の活性化に寄与することが十分に期待される提案がなされていることが高く評価されているが、桶川市産の農畜産物等を用いた加工品を産み出し、またそのブランディングを展開する様々な工夫をなす、市の産業に寄与する取り組みが提案されていくこと、また本事業の目的を踏まえたうえで、本事業や地域の発展にさらなる貢献が期待できる効果的な自主事業が提案されていることに関して、今後さらなる展開を期待したい。

会 長	<p>TTC グループの提案は、予定価格内の提案であり、市の求める財政負担縮減に寄与するものとなっている。</p> <p>今後、最優秀提案として選定された TTC グループには、選定された提案内容及びスケジュールに基づき、確実な事業の実施を行うことで、本事業の目的である、道路利用者に対する“休憩の場”、市の地域資源をアピールし地域の魅力を伝える“情報発信の場”、訪れる人々と地域の人々が交流する“新たな憩いの場”を提供するとともに、広域交通網の結節点に位置する“防災拠点”としての道の駅となるよう整備、運営を行い、桶川市の発展に寄与することに注力していただきたい。</p> <p>さらに、後日提示予定の各委員の意見については、市との協議において、詳細化し、優れた提案をさらにより良いものにしていただくことを強く期待する。</p> <p>最後に、TTC グループにおいては、豊富な経験に基づく高い能力を最大限発揮し、約 15 年間という長い事業期間の中で、市の良きパートナーとして、御協力頂くことを心より願います。』</p> <p>以上になります。</p> <p>最優秀提案のため、あまりネガティブや否定的な表現は使えないということで、デメリットや短所に繋がる場所は、「期待したい」「注力したい」というような要望として記載しています。</p> <p>では、冒頭のところから確認していきたいと思います。皆様いかがでしょうか。</p>
D 委 員	冒頭のところで、「二次審査書類」を「第二次審査書類」と直してください。
会 長	他はよろしいでしょうか。
	(意見なし)
会 長	では、次の「事業全体」に関して、いかがでしょうか。事務局に質問ですが、「危機管理とその対応が行える計画の立案と対応実施」とはどのような意味でしょうか。
事 務 局	今回の提案の評価の視点で、災害対策、コロナ対策を具体的な対応について考えられているところが計画の立案というところで、対応実施については、維持管理や災害の際の BCP というところとなります。
G 会 長	「高く評価された」ではなく、「評価された」でよいと思います。「高く」という文言がたくさん出ていますが、割合が高いわけではないため、違和感があります。
会 長	配点に対する平均点の割合が 7 割を超えているわけではないため、その後の文章も「高く」は気を付けましょう。その他に何かありますでしょうか。
	(意見なし)
会 長	次に「施設整備業務」に関して、いかがでしょうか。

D	委員	まず、「高く評価された」で一度文章を区切る方がよいと思います。
会	長	高く評価された一方でべに花みやり等の課題点もあったので、「高く」は削った方がよいと思います。 そのため、「評価されたが、「べに花みやり」からの周辺の眺望に対して施設配置に問題があることから、再検討をお願いしたい」というのはいかがでしょうか。
G	委員	「緊急時を含めた安全の確保ができるよう」に変更した方がよいと思います。
会	長	「より快適」という部分については、現在が快適でないというように感じます。具体的な文章にしてはいかがでしょうか。
D	委員	「より快適」という部分は、提案書にある利便性の高い施設という部分かと思います。事業者には質問しましたが、手洗い場が足りないことについて、昨今の状況で、気になりました。また、スポーツ自転車の置き場がバリアフリー駐車場のすぐ隣となっていて動線が交錯するように見えるので、すごく気になり、なぜこの位置に配置したのかと感じました。
会	長	イベント時に交通計画をどうするかという質問もあったので、そこも含めた文言にすると「多様な利用者が安全かつ快適に利用できる動線計画および施設配置の工夫」というような感じでしょうか。
G	委員	焦点がぼやけるため、「より快適」の「より」はいらないと思います。
会	長	「施設整備業務」の部分について、他にありますでしょうか。
		(意見なし)
会	長	次に「維持管理業務」は、いかがでしょうか。
G	委員	これも文章から考えると「高く」はいらないと思います。
会	長	「一体性の欠けた」は施設整備の部分であるため、いらないと思います。
G	委員	「担保し続けられる」というところはいらないと思います。「快適性を継続できる」という程度でいいと思います。 文末の部分は、「計画を明らかとするよう、今後の対応が望まれる」でよいと思います。
D	委員	「長期利用可能となるよう」の部分は、ちゃんと桶川市に帰ってくるということが大切で、事業終了後も施設が健全な状態。そのため、「快適性を継続でき、事業終了後に健全な状態で引き渡されるよう、十分な具体的な点検、修繕の計画を明らかとしてほしい」という形がよいと思います。
会	長	「本施設が継続して長期利用可能となるよう十分に配慮されている」は文章の後半と同じ意味となっているので、省きますと、「維持管理業務に関しては、本施設の安全性、快適性を継続でき、事業終了後に健全な状態で引き渡されるよう、十分に具体的な点検、修繕の計画を明らかとしてほしい」となります。 いかがでしょうか。
		(意見なし)

会 長	では、「開業準備業務」に関して、いかがでしょうか。
	(意見なし)
会 長	では、「運營業務」に関して、いかがでしょうか。
G 委 員	良い評価に「再訪が十分に来た出来る魅力的な運営形態」とあるが、悪い評価に「道の駅の魅力を継続的に発信」があり、矛盾しています。
会 長	<p>では、冒頭を「本道の駅への再訪を促す工夫がみられたものの、より具体的な業務計画を望みたい」に変更します。</p> <p>また、評価の割合も6割程度のため、全て今後の望まれる点でよいと思います。具体的には地域に貢献し、目的地になれるようなことかと思えます。</p> <p>まとめますと「本道の駅への再訪を促す工夫がみられたものの、より具体的な業務計画を望みたい。すなわち、市内の利用者が必要とするものを取り揃え、もって地域に貢献できる施設となっていくこと、道の駅の魅力を継続的に発信し、目的地として育つこと、また道路利用者の利便性を確保できるよう十分に配慮された業務計画となることについて、今後の対応が望まれる点である。」でいかがでしょうか。</p> <p>言いたいことについてはこのようなことかと思えますが、てにをはについては、事務局と私でまとめさせていただきます。</p> <p>ここは、我々としては大きな課題点と位置付けています。</p>
	(意見なし)
会 長	では、「提案事項」に関して、いかがでしょうか。
G 委 員	イベント計画の具体的なイメージが見えづらく、提案されていませんでした。
D 委 員	指定管理者で利用料金制になっているので、稼ごうと思えば自分たちで稼げるところなので、もっと頑張っしてほしいというところを書ければと思います。
会 長	では、最初の部分は「提案事項に関しては、周辺地域と来訪者との交流や賑わいを通じ、地域の活性化に寄与する方針がみられたものの、胃炎と計画の具体的なイメージを明確化し、それに見合った施設サービスの構築・提供を図ることにより自身の収益につなげていただきたい」とし、それ以降の文章はいかがでしょうか。
D 委 員	「桶川市産の農畜産物」とあるので、その後ろの「市の産業に寄与する」はいらないと思います。
会 長	「本事業の目的を踏まえたうえで」以降は、同じことが書かれているため、消してもよいかと思えます。
	その他、いかがでしょうか。
	(意見なし)
会 長	では、最後の部分について、いかがでしょうか。
G 委 員	文章が長いような気がします。
A 委 員	この部分は最後の第四楽章みたいなものだから、このまま高らかに歌った方がよいと思います。

会 長	では、このままとしましょう。他に意見ありますでしょうか。
	(意見なし)
会 長	では、最後に事務局から通しで読み上げてもらえますでしょうか。てにをはについては、事務局と調整しますが、総評の骨格について、ご確認いただきたいと思います。
事 務 局	<p>それでは、読み上げます。</p> <p>『</p> <p>本事業における事業者の募集に関する実施方針や要求水準書を含む募集要項等を公表し、2回にわたる直接対話や質問回答を実施した結果、2グループから第二次審査書類を受け付けた。</p> <p>両グループの提案書とも、本事業の目的を十分に理解した提案であり、限られた時間の中で、研究と努力を重ねた経緯が十分に伝わってくる内容であったが、DUAT 桶川パートナーズグループの提案は、予定価格を超えていたため失格となり、技術評価や価格評価の対象となったのは、TTCグループのみとなった。</p> <p>最優秀提案として選定した TTC グループの提案に関する総評のうち、技術評価に関しては、次のとおりである。</p> <p>まず事業全体に関しては、施設や運営等において、「桶川らしさ、桶川ならではの」が実現できるよう工夫されている点が評価された。一方で、昨今の社会情勢を踏まえた、十分な危機管理とその対応が行える計画の立案と対応実施の工夫が更に望まれる。また、事業の体制や収支計画について、より一層安定性のある事業実施や必要に応じた改善ができる取り組みとなることに関してもさらなる考慮いただきたい。</p> <p>次に施設整備業務に関しては、周辺景観に調和したデザインになるよう配慮がなされていることは評価されたが、「べに花みやり」からの周辺眺望に対して施設配置に問題があることから再検討をお願いしたい。交通安全や防犯、また緊急時を含めた安全の確保ができるよう十分な配慮がなされること、さらには本施設のコンセプトに従い、多様な利用者が安全かつ快適に利用できる動線計画および施設配置の工夫について、今後の対応が期待される。</p> <p>維持管理業務に関しては、本施設の安全性、快適性を継続でき、事業終了後に健全な状態で本市に引き渡されるよう、十分に具体的な点検、修繕の計画を明らかとしてほしい。</p> <p>開業準備業務に関しては、本道の駅が広く知れ渡り、多くの方に桶川市にお越しいただけるよう、十分な PR 計画となっていることについて高く評価されるが、本道の駅がスムーズに開業できるよう、各施設の運営準備が十全に行われる体制が構築されることについては、今後の改善が期待される点である。</p>

<p>事務局</p>	<p>運營業務に関しては、本道の駅への再訪を促す工夫はみられたものの、より具体的な業務計画を望みたい。すなわち市内の利用者が必要とするものを取り揃え、もって地域に貢献できる施設となっていくこと、道の駅の魅力を継続的に発信し目的地として育つこと、また道路利用者の利便性を確保できるよう、十分に配慮された業務計画となることについて、今後の対応が強く望まれる。</p> <p>提案事項に関しては、周辺地域と来訪者との交流や賑わいを通じ、地域の活性化に寄与する方針がみられたものの、イベント計画の具体的なイメージを明確化し、それに見合った施設サービスの構築・提供を図ることにより自身の収益につなげていただきたい。また、桶川市産の農畜産物等を用いた加工品を産み出し、そのブランディングを展開する様々な工夫や取り組みが提案されるなど、今後のさらなる展開を期待したい。</p> <p>TTCグループの提案は、予定価格内の提案であり、市の求める財政負担縮減に寄与するものとなっている。</p> <p>今後、最優秀提案として選定されたTTCグループには、選定された提案内容及びスケジュールに基づき、確実な事業の実施を行うことで、本事業の目的である、道路利用者に対する“休憩の場”、市の地域資源をアピールし地域の魅力を伝える“情報発信の場”、訪れる人々と地域の人々が交流する“新たな憩いの場”を提供するとともに、広域交通網の結節点に位置する“防災拠点”としての道の駅となるよう整備、運営を行い、桶川市の発展に寄与することに注力していただきたい。</p> <p>さらに、後日提示予定の各委員の意見について、市との協議において、詳細化し、優れた提案をさらにより良いものにしていただくことを強く期待する。</p> <p>最後に、TTCグループにおいては、豊富な経験に基づく高い能力を最大限発揮し、約15年間という長い事業期間の中で、市の良きパートナーとして、責任をもって御協力頂くことを心よりお願いする。</p>
<p>会長</p>	<p>結びの部分の「後日提示予定の各委員の意見についても」に修正してください。 ご意見いかがでしょうか。</p>
	<p>(意見なし)</p>
<p>会長</p>	<p>では、総評の骨格としてはこのような形でまとめさせていただきたいと思っております。ご検討ありがとうございます。</p> <p>以上を持ちまして、特段の疑義等ございませんでしたので、TTCグループの提案を本日をもって、最優秀提案に決定させていただきます。</p> <p>繰り返しになりますが、総評については、事務局と会長一任ということでご理解いただけますでしょうか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
<p>4. その他</p>	

(1) 選定結果及び審査講評の公表等について	
会 長	それでは、事務局より説明をお願いします。
事 務 局	<p>「選定結果及び審査講評」につきましては、本日の技術評価の点数などの審査結果や先ほど委員の皆様にもまとめていただきました総評までの部分を速やかに市のホームページで公表する予定です。</p> <p>「提案事業者に関する意見等」は本日の委員会の後で追加で記載したいこともあるかと思えます。ご提出がある方は来週 9 月 5 日、月曜日までに提出をお願いします。連絡等は改めてはしない予定です。ご提出がある方は期限までに提出をお願いします。</p> <p>提出期限後、本日提出いただきました意見と、追加でいただきました意見を、同じ意見につきましては集約した上で、9 月 12 日の月曜日を目途にホームページで「その他委員の意見」として公表する予定です。</p>
会 長	以上のことについて、ご質問等ありますでしょうか。
	(質問等なし)
会 長	<p>以上をもちまして、本日予定されていた議事は全て完了いたしました。予定よりやや早くなりましたが、ひとえに皆様のご協力のおかげでございます。</p> <p>本日第 5 回を数えまして、これで我々の使命は遂行されたということになります。開催当初は一つの議題に 2 時間かかってしまうなど紆余曲折もありましたが、回を重ねるごとに皆様の共通の認識が見えてきまして、本日にあつては本当に有意義な委員会を迎えることができましたこと、大変ありがとうございました。総評の取りまとめにつきましても、皆様の共通認識があるので意見の行き違いもなく、スムーズに進めることができたのも、第 5 回の委員会の成果の賜物ではないかと感じたところです。</p> <p>この委員会の使命は事業者を選定するところまでではあったのですが、A 委員からもお話の合ったように、これで終わりということではなく、我々がこれから TTC グループさんを後押ししていくスタートに立ったのだという再認識にいたりしました。一旦ここで委員会としては終わるわけではありますがけれども、道の駅は桶川市にあつて長きにわたって輝き続けなければならないということになりますので、この先皆様に個別に様々なご相談が寄せられるかとも思いますが、末永くご協力いただきたいということ、また「道の駅からはじまるまちづくり」を更なる我々の共通認識として鋭意取り組んで参りたいと思えます。</p> <p>桶川市役所の皆様も、道の駅を活性化すべく、委員と連携しながら努力を重ねていただければ幸いです。</p> <p>以上、2 か年にわたって、皆様のお知恵を拝借しましたが、本日これをもって終了とさせていただきます。繰り返しとなりますが、委員の皆様方、ご協力、ご指導ありがとうございました。最後のお礼をもって終了とさせていただきます。</p>

